



株式会社 あらた

本社
〒135-0016
東京都江東区東陽6丁目3番2号 イースト21タワー
TEL 03-5635-2800 FAX 03-5635-2845

■北海道支社
■東北支社
■首都圏支社
■中部支社
■関西支社
■中四国支社
■九州支社

グループ会社
ジャベル(株)
ジャベルパートナーシップサービス(株)
ベッティライブラリー(株)
モビィ(株)
株式会社ベッツ・チョイス・ジャパン
株式会社インストアマーケティング

株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ
株式会社D-Neeコスメティック
株式会社凱麟泰(上海)貿易有限公司
JAPPELL (HONG KONG) Co.,LTD.
ARATA (THAILAND) Co.,LTD.
SIAM ARATA Co.,LTD.
ARATA VIETNAM COMPANY LIMITED



サプライチェーンに求められるGX (グリーントランスフォーメーション)

1. 加速するGX

昨今、社会でDX（デジタルトランスフォーメーション）に負けず劣らず話題となっているのがGX（グリーントランスフォーメーション）です。気候変動問題の深刻化に伴い、この流れは加速し、小売、卸売、製造、物流とそれぞれのビジネスに大きく影響してくることになります。

GXとは、従来の化石燃料を中心とした経済や社会、産業の構造を、クリーンエネルギー中心へと転換することで、脱炭素と産業競争力向上を実現し、持続可能な成長を目指す変革のことを意味します。

日本国内では、昨年7月から政府による「GX実行会議」が設置され、今年5月には「GX推進法」、「GX脱炭素電源法」が成立し、今後10年間で150兆円を超える官民GX投資を目指すなど、取り組みが推進されています。

その背景としては、日本の脱炭素目標である2050年カーボンニュートラル、2030年46%削減（2013年度比）に向けて排出削減が急務なことがあります。また、化石燃料の9割以上を輸入に頼る日本としては昨今の不安定な世界情勢を受け、エネルギーの安定供給や価格高騰の抑制という観点も重要な課題であることから、再エネの主力電源化や徹底した省エネ等の取り組みを推進しています。

2. 企業経営への影響

企業にとってもGXや脱炭素と無関係ではられません。主な影響として以下の3点を取り上げます。

① サステナビリティに関する情報開示

上場企業を中心として、気候変動リスクに対する情報開示がより強く求められていきます。例えば、東証プ

ライム上場の企業に対しては、気候変動に係るリスク及び機会が自社の事業活動や収益等に与える影響について、TCFD提言^{※1,2}に沿った情報開示を行うよう実質的に義務付けられました。また、プライム市場だけでなく、金融庁による改正案によって、2023年3月31日以後に終了する事業年度における有価証券報告書等において、サステナビリティ情報の開示が義務化されています。

② 温室効果ガスの排出量削減

当然ながら、情報開示のみならず、投資家や顧客を中心としたあらゆるステークホルダーから温室効果ガスの排出削減を求められることとなります。取り組みに先行する企業では、2050年カーボンニュートラルのために必要な水準と整合する目標設定を行い、再生可能エネルギーの調達等を進めています。

③ カーボンプライシングによるコスト増

欧米や中国では、排出量に対して価格づけを行うカーボンプライシングによって、排出量を抑制するインセンティブを与える仕組みづくりが進んでいます。日本国内においても冒頭のGX推進法によって、カーボンプライシングの段階的な導入が予定されており、脱炭素の対策なしでは新たなコスト負担が発生するリスクがあります。

これらの事象はリスクという見方もあれば、機会と捉えることも可能です。他社に先行してGXを進めることができれば、コストコントロールによる収益性の向上、資金調達や人材採用での優位性、顧客や取引先からの支持獲得などの可能性があります。

3. サプライチェーンの連携が重要

企業が温室効果ガスの排出削減を

目指す際、自社のエネルギー消費による排出量（Scope1、2）のみではなく、サプライチェーンの上流・下流における排出量（Scope3）も含めた取り組みが必要です。これがサプライチェーン排出量という考え方です。

例えば、小売業の場合、上流にあたる商品の調達ではメーカーの製造や物流による排出、そして下流にあたる消費者の使用や廃棄による排出までカバーしていく必要があります。

海外の事例では、ウォルマートがギガトンPPAというプログラムを掲げて、取引先とともに再生可能エネルギーの共同調達を行うことで、サプライチェーン全体での排出量削減に取り組んでいます。

PPAとは、「電力購入契約」と訳されますが、太陽光発電を中心とした再エネについて、企業は初期投資不要で導入でき、脱炭素の推進とともに電力コストの削減に繋がります。特に店舗や拠点を持つ企業にとっては屋根上への太陽光発電導入が最もスピーディで経済性も高い施策として急拡大しており、サプライチェーン一体となったの推進がしやすいという特性があります。

一方で、太陽光発電はその規模や施設の電力消費傾向等によって、発電した再エネを自施設では消費しきることができずに余剰電力が発生することがあります。その場合、今後は蓄電池の導入によって自家消費率



株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ
事業戦略室 エキスパート
兼 GX推進コンサルタント
(中小企業診断士)

やなぎ ゆうま
柳田 勇真 様

株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ
仮想発電所（VPP）事業、エネルギーマネジメント事業、電力供給事業を通じた脱炭素ソリューションを統合的に展開するエネルギーサービスプロバイダー。子会社であるVPP JapanはオンサイトPPAモデル国内No.1*の事業を手がけている。
環境省 第9回グッドライフアワード
環境大臣賞 最優秀賞受賞

*富士経済 再生可能エネルギー発電システム・サービス市場／参入企業実態調査 2022 第三者所有モデル（PPA、リース）・非住宅（10kW以上）・2021年度実績

を高めたり、地域内やサプライチェーンの企業間で融通しあったりということも考えられます。発電をコントロールできない再エネの調達は、個社単体で取り組むよりも、様々な企業や施設間の特性の違いを活かし、連携して取り組むことで最大限に有効活用することが可能となります。そういった意味で、GXに限ったことではありませんが、サプライチェーンでの連携が重要といえます。

最後になりますが、当社は太陽光発電PPAモデルを中心にGXを支援するソリューションを提供しております。皆様とともに連携を深めて、サプライチェーンのGXに取り組んでいくことができましたら幸いです。

※1 TCFD（Task force on Climate-related Financial Disclosures）…金融安定理事会（FSB）により設置された気候関連財務情報開示タスクフォース
※2 TCFD提言…企業が直面する気候変動がもたらす「リスク」及び「機会」の財務的影響を把握し、開示することを狙いとしたガイダンス

PPA 設置店舗

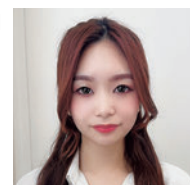


こんにちは

あらたん



新潟県新潟市江南区下早通柳田
イオン新潟南1階
株式会社 コスメティック美勝堂
イオンモール新潟南店
さの 佐野 ふゆ美さん



Q お店で心掛けていること

A. お客様だけではなく、スタッフ同士でも話やすく
親しみやすい雰囲気であることを心掛けています。

Q ご趣味は何ですか？

A. 推し活です。
推しは世界1大好きな平野紫耀くんです！

Q 一押し商品は何ですか？

A. COSMEDECORTE リボソーム アドバンスド リペアセラムは
保湿力が高く一年中愛用している美容液です！

環境省主催

2023 選ぼう! 3R キャンペーン

将来世代へ大切な資源をつなぐために、
できることから始めませんか。
3Rキャンペーンは、日々の買い物で
3Rを実践していただくための取組です。

応募期間
10/10
12/31日

環境省では持続可能な循環型社会の構築のため、限りある資源の重要性和3R(Reduce・Reuse・Recycle)の取組の推進を目的とした「選ぼう! 3R キャンペーン」を、本年も10月から12月にかけて実施します。今年で7年目となるこの取組は、キャンペーンでのお買い物を通じて、お客様一人ひとりが3Rや資源の大切さを認識・共感し、日頃の行動(商品選択)へ結びつけていくことを目的としています。

2023選ぼう!3Rキャンペーン 対象ブランド



※パッケージ写真は2023年9月時点のものです。※店舗によっては取り扱いのないブランド・商品がある場合がございます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
本キャンペーンを通じて、官民・製販で市民社会のパートナーシップを奨励・推進し、社会課題解決の一翼を担いましょう。

2022年度実績

削減した資源量の総数

約2,583.0ト

再生資源使用量

約457.5ト

キャンペーンの詳細・対象商品・ご応募は
専用サイトをチェック!

※はがきの作成を廃止し、WEBでの応募を中心とする取組を実施中

環境省では、限りある資源を大切に未来へ繋いでいく3R+Renewableの取組を推奨しています。

イベントカレンダー

EVENT CALENDAR



11月

	32週	33週	34週	35週	36週
	11／1～5	11／6～12	11／13～19	11／20～26	11／27～30
行事・歳時	1日 すしの日 2日 キッチン・バスの日 3日 文化の日 4日 かき揚げの日 5日 いりりんごの日	6日 アパート記念日 7日 鍋の日 8日 いいお肌の日 9日 換気の日 10日 ハンドクリームの日 11日 ポッキー＆ブリッツの日 12日 皮膚の日	13日 いいひざの日 14日 アンチエイジングの日 15日 七五三 16日 ポジョレー 17日 レンコンの日 18日 ミッキーマウスの誕生日 19日 いい息の日 ヌーボー解禁	20日 いいかんぶつの日 21日 かきフライの日 22日 小雪 いい夫婦の日 23日 勤労感謝の日 24日 鯉節の日 25日 ひざ関節の日 26日 よい風呂の日	27日 ノーベル賞制定記念日 28日 太平洋記念日 29日 いい肉の日 30日 きりたんぽみそ鍋の日
生活行事	遠足・修学旅行・秋の行楽・体育祭・文化祭				
	歳暮				
生活リズム	七五三				
	気温の急激な変化により、朝・晩の冷え込みが気になる			暖房器具の準備	
	防寒・スキンケア関連商品の需要が高まる／お風呂でじんわり温まる入浴シーズン				

日用雑貨

- ・肩こり、腰痛ケア用品、用具 152.5%
- ・使い捨てカイロ 135.4%
- ・換気扇、レンジクリーナー 133.8%
- ・ガラス用洗剤 127.2%
- ・目、鼻、耳ケア用品、用具 123.4%
- ・住居用ワックス 112.8%
- ・畳、カーペットクリーナー 112.2%
- ・入浴剤 112.2%
- ・バス用洗剤 107.5%
- ・ベビー用ヘルスケア 107.1%
- ・靴墨、靴用クリーム 106.7%
- ・ライト系洗剤 103.6%
- ・軽失禁用品、用具 103.4%
- ・ペーパーハンドタオル、用具 103.3%
- ・住居用洗剤 103.0%
- ・ベビー用オムツ 102.3%
- ・デンタル用品 101.4%
- ・衣料用合成洗剤 101.2%
- ・洗口液 101.1%
- ・飲薬補助用品、用具 101.0%
- ・歯ブラシ 100.9%
- ・歯磨き 100.7%
- ・トイレトペーパー 100.5%
- ・義歯用品 100.4%
- ・柔軟剤 100.4%
- ・京花紙、ちり紙 100.4%
- ・コンタクトレンズ用剤、用具 100.2%

SNSで話題になりやすいテーマ

- 年末大掃除 ●入浴
- 冷え、冷え性、血行不良 ●繁忙期の疲労、不眠

化粧品

- ・ハンドクリーム 181.6%
- ・香水 165.2%
- ・リップクリーム 145.6%
- ・ボディローション、クリーム 138.2%
- ・チークカラー 114.4%
- ・リップカラー 113.5%
- ・女性用育毛、養毛剤 111.8%
- ・男性用スキンケア、ミルク 110.6%
- ・ボディ化粧用品 110.0%
- ・女性用ヘアトリートメント 109.8%
- ・コンシーラー 107.3%
- ・フェイスクリーム 107.0%
- ・男性用メイクアップ 106.7%
- ・アイカラー 105.3%
- ・乳液 104.3%
- ・マスカラ 104.0%
- ・美容液 102.7%
- ・ヘアスプレー、ヘアグロス 101.8%
- ・男性用ヘアスプレー、ヘアグロス 101.4%
- ・ヘアトリートメント、パック 100.7%
- ・ブロー、スタイリング剤 100.2%

SNSで話題になりやすいテーマ

- 乾燥対策、保湿(顔・体・髪・手)
- 秋冬コスメ

家庭用品

- ・かいり、湯たんぽ 172.5%
- ・壁紙、障子紙 162.0%
- ・シート類 154.4%
- ・カセットコンロ 127.7%
- ・鍋、金類 119.2%
- ・ほうき、はたき類 111.4%
- ・鉢、井 110.9%
- ・リビング用テープ類 110.7%
- ・土瓶、鉄瓶 108.4%
- ・アルミホイル 106.2%
- ・ちり取り 106.0%
- ・裁縫、手芸用品 105.1%
- ・ラッピングフィルム 101.5%
- ・喫煙用具 101.3%
- ・ナイフ、フォーク、スプーン 100.9%
- ・ペーパーフィルター 100.8%
- ・卓上小物 100.7%
- ・トイレ用品 100.3%
- ・ガスマット類 100.1%

SNSで話題になりやすいテーマ

- 年末大掃除 ●繁忙期の時短家事、炊事

※季節指数は2021年の指数です